

歴史のなかのセクシュアリティ

同性愛／性的指向の比較文化史

日時 2013年6月8日(土)
13:00~17:00

場所 奈良女子大学
文学系S棟2階S235教室

プログラム

入場無料／事前申し込み不要

開会挨拶・総合司会

奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究中心 野村鮎子

報告

「同性愛の位相—歴史学と法学のコラボから見えてくるもの」

奈良女子大学 三成美保

「性愛を規制するものはなにか—摂関期宮廷社会の性の配置」

津田塾大学 木村朗子

「ウィークネス・フォビアとホモ・フォビア」

東北芸術工科大学 内田雅克

「国連システムにおける同性愛／性的指向と人権保障の展開」

高岡法科大学 谷口洋幸

コメント 甲南大学 田野大輔・立命館大学 二宮周平

討論 司会：神戸大学 長志珠絵・奈良女子大学 鈴木則子

終了後、茶話会を予定

- 託児システムあり(対象：生後3ヶ月以上)、1週間前までに下記に連絡ください。

- お問い合わせ先：

奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究中心

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

Tel: 0742-20-3611

FAX: 0742-20-3612 /

E-mail a-gender@cc.nara-wu.ac.jp

写真 「口づけをかわす少年と男性」(ルーブル美術館)

